



青少年奉仕 委員会方針

2025-2026年度

第2820地区青少年奉仕

総括委員長 宇留野秀一

2025-26年度 地区戦略計画より

1. より大きなインパクトをもたらす

✓ ポリオ根絶の集い。ポリオ根絶の達成と地域社会・国際社会への貢献

✓ **公共イメージの向上 => ロータリー外からの参加を促す (RYLA、青少年交換)**

2. 参加者の基盤を拡げる

✓ ローターアクト委員会との連携

✓ 地域からの参加者促進 (RYLA、青少年交換)

✓ **若い世代の取り組み強化**

✓ クラブへの青少年奉仕の周知

3. 参加者の積極的なかわりを促す

✓ 青少年プログラムの充実 (ローターアクト・インターアクト複数クラブ及び分区提唱の支援、地区学友会によるロータリーファミリーの支援)

4. 適応力を高める

✓ 地区運営の簡素化と効率化によるクラブの人的負担の軽減

✓ 持続可能な委員会編成

✓ 地区委員会の連携強化

青少年奉仕委員会の方針

目的

- ① インターアクト ② 青少年交換
- ③ 青少年指導者養成プログラム (RYLA)
3部門のロータリー活動を通じ、
青少年のリーダーシップ等能力を育成

◆ 青少年奉仕・ローターアクト研究会
7月27日（日）つくばにて開催

2025-2026方針

1. 青少年奉仕の**国際社会への視点と地域への貢献**
2. 持続可能な社会と地域に向けて意識を醸成
=> **「平和」**、**「環境」**を主なテーマに
3. 危機管理の周知徹底
4. 青少年奉仕を通じてロータリアンも成長
(トレーニングからラーニングへ) 対話を重視
5. ポリオ根絶イベントの開催による区内意識の維持



2025-2026年度に向けての課題

1. 青少年奉仕活動の危機管理
2. 新年度に向けての準備
 - ① 青少年交換（長期・短期）
相手国との関係維持、交渉
次次年度の派遣生の選抜とオリエンテーション
 - ② インターアクト研修（台湾）の調整
 - ③ ライラ研修開催の準備（2026年5月、開催地・日程調整）
3. アフターコロナにおける青少年奉仕活動の在り方
4. ロータリー学友会、ROTEX等との連携

2025－2026年度委員会編成

- 担当カウンセラー 池田正純（牛久）
- 青少年奉仕総括委員長 宇留野秀一（水戸南）
- インターアクト委員長 柴沼博之（土浦南）
- 青少年並びにライラ委員長 渡部俊介（石岡87）
- 青少年交換委員長 軽部守彦（下妻）
- 総勢 16名

インターアクト委員会

12歳～18歳の中高校生が対象（現在250名余）
現在6提唱クラブの下で6つのインターアクトクラブが活動

- **インターアクト台湾研修**（4日間）調整中
- **インターアクト年次大会**

8月8日(金)・ホストつくば東風高
場所：筑波国際大学

- **インターアクト活動のサポート**

茨城キリスト教学園高校（日立港RC）
水戸農業高校（東海那珂RC）
水城高校（水戸RC）
水戸女子高校（水戸西RC）
つくば東風高校（土浦南RC）
下館工業高校（しもだて紫水RC）



青少年交換委員会

青少年交換50周年

国内外で活躍する青少年の育成 15～19歳の高校生
アメリカ、フランス、タイとの長期交換留学（1年）
タイ3350地区との短期交換研修（6日間）

◆長期インバウンド

8月～翌年6月末

（アメリカ・タイ）

大高年度 1名派遣中

瀬戸年度 派遣なし

◆短期インバウンド

12月タイへ派遣・3月受入



チラシををご活用下さい



地区HPにも掲載予定

ロータリークラブの 青少年交換

長期青少年交換

交換先 : アメリカ、タイ、フランス他
期 間 : 毎年8月出発～翌年6月まで10か月間！
費 用 : 渡航費用、保険、OP以外はロータリークラブが負担！
生 活 : 現地のロータリーメンバー宅にホームステイ！
応募締切 : 2025年9月末日



短期青少年交換

交換先 : タイ他
期 間 : 毎年12月出発～7日間！
費 用 : 渡航費用、保険、OP以外はロータリークラブが負担！
生 活 : 現地のロータリーメンバー宅にホームステイ！
応募締切 : 2025年9月末日



応募先 瀬戸 隆海ガバナーエレクト事務所
〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町3386 釜久ビル3F
TEL : 0297-21-3655 FAX : 0297-21-3654 Email : 25-26@rid2820.jp
営業時間 : 平日10:00～16:00 (土・日・祝日休み)

問合せ先 2025-26年度 青少年交換委員長 軽部 守彦 090-3244-5684

E-mail: karube@karube-ao.com

海外に留学してみたい高校生諸君待ってます。

青少年並びにライラ委員会

ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）

- 若者の指導力、資質を伸ばすため、14～30歳の青少年を対象にRYLA研修を開催
- 2026年5月にて調整
- 今年のテーマ（仮）

平和を考える



青少年奉仕研究会

7月27日（日） 予定

会場：つくば

<主な予定>

開会 セレモニー・出席者紹介・挨拶・活動方針

昼食

インターアクト活動報告（6校）

ライラセミナー報告、案内

青少年交換留学生帰国報告（ROTEX報告）

記念講演

閉会

ポリオ根絶活動

地区行事 10月26日（予定）

場所 つくば市

地区実行委員会により運営
（青少年奉仕の主体的に活動）



危機管理について

青少年と接する際の行動規範に関する声明

命と人権を守るが基本原則

危機管理委員会の設置（令和元年7月1日設置）

危機管理規定と緊急連絡網の整備（同上施行）

危機管理計画の策定義務（令和3年7月1日）

1. 地区を通さない単独青少年派遣の禁止

（ガバナー、青少年交換委員長の署名、及び RIJYEMへの報告と保険加入が必要）

2. 感染症対応（母国政府の方針に従う）

3. 大規模地震等対応（安否確認と相手地区への報告）

4. RIJYEM賠償責任保険（インターアクト、ローターアクト、ライラ参加者に対する賠償（国内活動のみ）⇒加入済

5. 青少年から一般ロータリアンへ範囲拡大

ハラスメントや活動による事故⇒ガバナーへ即刻報告

青少年奉仕活動の周知と実践

各クラブ青少年奉仕担当者の皆様へ

青少年奉仕は未来への種まきというやりがいのある委員会です。皆様には下記の件にて推薦をいただいたりご協力を頂けるとありがたいです。是非青少年の皆様に学びの機会の扉を開いてあげてください。

- ①青少年交換留学生・ライラセミナーの周知
- ②ライラセミナー受講者の推薦、出席
- ③地区研修協議会・青少年奉仕研究会への参加
- ④インターアクトの新規加盟推進